



コミュニティ活動 かわら版

町内にあるさまざまなコミュニティの活動や情報、イベントなどをご紹介します。

鳥獣害対策の第1歩 ～専門家に聞こう：集落柵・個人設置電気柵について～

富士見町有害鳥獣対策協議会(産業課 農林保全係) ☎62-9222

2月4日、今年度獣害対策モデル集落となっている上葛木区において、全町民を対象とした集落柵・個人設置電気柵に関わる「電気柵維持管理講習会」を開催しました。当日は専門家の話を聞くために多くの方が参加し、活発な意見交換が行われました。ここで研修会の一部をご紹介します。



▲長野県農業技術課の菅澤副主任専門技術員による講習

Q. 個人の畑にも電気柵を導入したいが、高価で悩んでいる。

A. 「長野式電気柵」も検討してみてください。

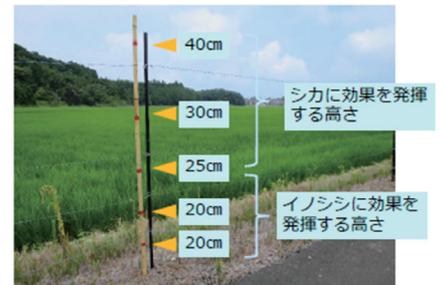
「長野式電気柵」は、『多くの獣から作物を守る安価な電気柵であること』をコンセプトに、長野県農業試験場で開発されたものです。利用を検討してみてください。

Q. 集落柵を張っても動物の侵入があり、悩んでいる。

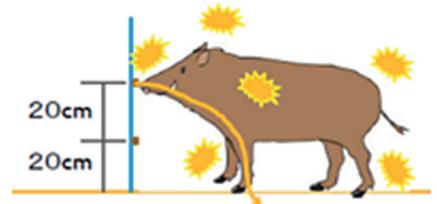
A. 柵の下部分はしっかり固定されていますか？

シカやサルなどの動物は高くジャンプすることから、柵の高さばかりに目が行きがちですが、動物は主に柵の下部分を潜り抜けて農地に侵入します。高さも大切

● 電気柵、まずは効果のある高さ設定を。



● 電気柵で、ケモノに通電させる。



ですが、柵の下部分を杭(アンカー)などで固定することも大切です。

Q. 電気柵を導入したが、動物に侵入されてしまう。

A. 動物に効果的に電気が通電するよう、仕組みをもう一度見直してみてください。

電気柵は、鼻などの皮ふ部分に電線が当たることで動物が感電します。逆に言えば、背中など毛皮の厚い部分に触れても、あまり効果はありません。張っている柵が、通電しやすい高さや感電しやすい仕組みになっているか、もう一度見直してみてください。

この「電気柵維持管理講習会」の資料は、役場2階⑩番窓口にありますので、興味のある方はお立ち寄りください。

富士見町スポーツ少年団だより

富士見町スポーツ少年団事務局(町民センター内) ☎62-2400

富士見Jr.バドミントンクローバー

私たちバドミントンクローバーは、富士見町・原村の小学3年生から6年生まで19人で活動を続けています。競技柄、コートに入れる人数が限られてしまうスポーツですが、毎週月曜日と水曜日の夜に富士見中学校の体育館で練習をしています。

スポーツ少年団の各種の交流大会や地区大会等に参加し、体を動かす楽しみ、大会で1勝でもできた時の喜びを1人でも多く感じられるよう、週2回の練習を続けています。

普段、お世話になっている方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからもバドミントンを楽しんでいきたいです。

2019年度は春だけの募集となりますが、ぜひ練習の様子を見に来てください。



練習日：月曜日と水曜日
時間：午後7時～9時
場所：富士見中学校 体育館
団員：小学1～6年生